

10日 どんないきものがいるかな 田んぼの生きもの観察会

町土地改良区主催(山田英雄理事長)の「田んぼの生きもの観察会」が軽井用水路で行われました。室蘭開発建設部や胆振総合振興局の協力を得て、農作物を育てる上で大切な水の理解を深めてもらおうと恒例の授業で、今年で16回目の開催。上厚真小学校(井上宏磨校長)の3年生14人はタモ網でドジョウやニジマスなどを捕まえました。また、6日に厚真中央小学校(池田健人校長)の4年生26人も同観察会を行いました。



10日 鵜川漁協厚真支所北寄部会が ホッキ貝を給食に寄贈

鵜川漁業協同組合厚真支所北寄部会(西館純之会長)がホッキ貝36kgを学校給食センターに寄贈しました。

寄贈されたホッキ貝は、7月18日にホッキカレーとして町内のこども園と小中学校の給食で提供されました。

子どもたちは、「ホッキ貝がとてもおいしかった」「おかわり」と声を上げ、厚真の海の幸に喜んでいました。



22日 聖月流日本吟剣詩舞道会厚真支部 15周年審査発表会

聖月流日本吟剣詩舞道会厚真支部が創立15周年を記念し、総合福祉センターで審査発表会を行いました。

会場には約150人が集まり、町民のほか札幌市や苫小牧市から多くの方が足を運びました。審査発表会では厚真支部12人のほか、札幌市や室蘭市など各支部も練習の成果を披露し、盛大に節目の年を祝いました。

藤江美月支部長(共和・藤江律子さん)は、「厚真支部には全国で活躍する子どもたちがいます。伝統芸道の吟剣詩舞を若い世代にもっと知ってもらって、活動を長く続けていきたいです」と話していました。



24日 交通ルールを守って 厚真中学生徒会が交通安全街頭啓発

厚真中学校(渋谷賢一校長)の生徒会役員と生徒会の呼びかけに賛同した有志生徒ら約20人が、こぶしの湯前広場で交通安全街頭啓発を行いました。

生徒たちは、「交通安全にご協力お願いします」と呼びかけながら、啓発メッセージ入りのポケットティッシュをドライバーに手渡しました。

生徒会長の山川千奈さん(3年)は「このような活動の積み重ねが交通事故の減少につながると思うので、来年以降も続けたいです」と話していました。



28日 加藤ミヨさん100歳のお祝い

加藤ミヨさん(富里)が満100歳を迎えたことを祝い、宮坂町長が総合福祉センターでお祝い状を贈りました。

加藤さんは大正7年7月に11人兄妹の3女として富里で出生。23歳で結婚し、7人の子どもを育て上げました。

加藤さんは「かわいい孫やひ孫に囲まれて幸せです。温かい支援を受けながらこれからも静かに余生を送りたいと思いますので、これからもよろしくお願ひします」とご家族に話していました。



3日 社会を明るくする運動 メッセージ伝達式

苫小牧地区保護司会(菅原正良会長)が役場を訪れ、第58回社会を明るくする運動の一環としてメッセージ伝達式を行いました。

同運動は、すべての国民が犯罪や非行の防止と過ちを犯した人たちの更生について理解を深めそれぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。

伝達式では菅原会長が内閣総理大臣のメッセージを読み上げ、宮坂町長に手渡しました。メッセージを受け取った宮坂町長は「このメッセージの内容を地域活動に結び付けていきたいです」と述べていました。



5日 花で華やかに ガーデニング講習会

町コミュニティ運動推進協議会(山下昌秀会長)主催のガーデニング講習会が総合福祉センターで行われ、19人が参加しました。

講師に町内梅原商店から梅原智哉さん(38歳)を迎えて、肥料や講習会で使用する植物の特徴についての講話と寄せ植えの実習を行いました。

梅原さんは参加者に「土作りは植物の生育を決める一番大事な要素なので、肥料を与え過ぎないように注意してほしいです」とアドバイスしていました。

参加者は梅原さんにアドバイスの受けながら、ベコニアやハーブなど5種類の植物をきれいに寄せ植えしました。



7日 松浦武四郎が厚真町を訪れて160年 記念講演会

北海道150年記念事業「松浦武四郎の安都摩日誌」の記念講演会が、総合福祉センターで行われ、町内外から約70人が参加しました。武四郎は北海道や厚真町の命名に関わった幕末の探検家で、1858年に蝦夷地調査で厚真を訪れ、トンニカ村(富里)で3泊したときの様子を安都摩日誌に記しています。

講演会では松浦武四郎記念館の高瀬英雄元館長が「心を届けた松浦武四郎」と題し講演。高瀬さんは「武四郎は北海道の名付け親として知られているが、蝦夷地を約2万km歩き、歩きながら考え、観察し、アイヌ民族の暮らしや苦しみの状況も記録を残した人でした。日誌のタイトルにもなっている厚真町で講演できて嬉しいです」と話していました。

講演会終了後には160年前に松浦武四郎が厚真で食べたと言われるアワ団子などの料理を再現した試食会が行われました。

また、4~9日までパネル展、8日は足跡をたどる町内バスツアーが行われ、多くの方が武四郎の思いを巡らせました。

